

021

IoT導入に係る情報セキュリティ

人材育成上の課題・目標

- ・IoT導入のメリット・デメリットがわからない
- ・情報セキュリティに関する社員の知識が乏しい
- ・情報漏えいの心配がある
- ・サイバー攻撃対策がわからない



課題解決・目標達成を目指して

- ・IoT導入の有用性と各社の導入事例を知る
- ・情報セキュリティに関するリスク等を理解する
- ・現場におけるセキュリティリスクをチェックする
- ・各リスクへの対策方法を理解する

コースのねらい

情報セキュリティ対策の適正化を目指して、IoT導入の有用性及び情報セキュリティに関するリスク及びセキュリティチェック等の必要な対策についての知識及び技術を習得する。

カリキュラム（例）

	基本項目	主な内容（例）
基本要素	■ IoT (Internet of Things) 導入	<ul style="list-style-type: none"> ・導入の背景と利便性及び危険性 ・ネットワークの利用方法
	■ 情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイヤーウォールによる防衛 ・パスワード解読によるアカウント乗っ取りと防衛 ・ウィルスによる攻撃とアンチウィルスソフトの導入 ・セキュリティリスクの洗い出し方法
	演習（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウド活用時のセキュリティ対策演習 ・セキュリティリスクの洗い出し ・セキュリティチェック演習（パケットモニタを利用した各種ログの活用）
応用・実践要素（例）		<ul style="list-style-type: none"> ・セーフティ設計とセキュリティ設計 ・各業界におけるIoT動向事例

日程設定と受講料（例）

- (1) 1日（6時間）コース
3,300円（税込）
- (2) 2日間（12時間）コース
5,500円（税込）

- ※ 金額は、1名あたりの受講料です。
- ※ 6～30時間の間で設定可能です。

推奨対象者

中堅層

関連コース

- A バックオフィス
- ・クラウド活用入門
 - ・IoT活用によるビジネス展開
 - ・クラウドを活用したシステム導入
 - ・テレワークを活用した業務効率化
- B 組織マネジメント
- ・IoTを活用したビジネスモデル
- C プロモーション
- ・チャンスをつかむインターネットビジネス

※ 基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。